

2007. Jun.

音学館 Music Lesson **NEWS LETTER** Vol.45

そろそろ楽しい夏に向けてカウントダウンが始まる今日この頃ですが皆さんいかがお過ごしですか？今回は盛りだくさんの内容ですのでしっかり目を通してくださいね。

### ご 報 告

2006年音学館 Xmas 会（12月16日）と反省会（12月22日）の報告レポートを音学館 HP [www.ongakkan.net](http://www.ongakkan.net) にアップしました。みなさんのいきいきした様子がご覧いただけます。（もしよかったら掲示板に感想をお書き込みいただけるとうれしいです）

### 2007 夏 季 レッスンスケジュール

6月 4回    7月 3回    8月4回    9月 4回

### 中 間 報 告

— 先生もがんばってます —

日頃みなさんの前でエラソーにしている先生ですが、先生も実は日々戦っています。「どうやったら初心者の生徒さんにわかりやすく指導できるか？」「短時間で効果的な練習方法は？」「演奏時の体の使い方」「音楽性とメカニカル両方満足させてくれる教材選び」「楽曲分析」「作曲者の背景」「その曲が作曲された時代背景と文化」「校訂版や原典版の違いによる解釈」etc…そして「練習時間の確保」と「新曲開拓」などなど本当にたくさんの課題があり、ピアノの先生方と勉強会をしたりセミナーに通って日々研鑽に努めています。思えばピアノの先生というのは美容師さんや運転手さんのように免許など必要ではない誰でもなれる職業です。だからこそ成長していかなくてはなりません。ピアノの先生に限らず、先生と名のつく職業は一生学び続けることが大切だと思います。学べば学ぶほどさらに疑問や壁にぶつかる…そんな繰り返しですからやりがいがあることも否めません。ただ、ここにきてまた初心に戻って勉強しなおそうと思っていたところ、昨年からお世話になっている日本ピアノ指導者連盟で行っている【ピアノ指導者検定】に今年から挑戦しています。初級～上級まで各級を3年以内（各級順番に取得するには計9年）に取得すれば認定資格を得ることができる、というものです。内容は演奏実技（毎回バロック&古典&ロマン派 or 近現代ものを8～30分以内で演奏する）×3回、セミナー聴講及びレポート提出×3回、音楽通論（筆記）、音楽史（筆記）、リスニング（ルネッサンス～20世紀までのソロ～オーケストラまでのあらゆる編成の音楽を聴き、時代、作曲者、関連項目を解答するというもの）、ディスカッション（楽曲の和声分析に関する内容をプレゼンする）、指導実技（コンペティションをめざす生徒さんの演奏を審査委員の前で10～15分

以内で指導する) × 3回という、充実した審査内容です。ピアノの先生の資格というと大手楽器販売会社が細分システム化した検定が以前から手軽でポピュラーでしたがそれはあくまでその楽器系列店内でしか通用するものではなく、内容も偏っていたので全く無縁のものだと思っていました。しかし、今回チャレンジ中の検定は多角的な審査をされるため、時間はかかりそうですが、この検定を通して少しでも成長、進化できるのではないかと考えています。5月に行われた初級の実技試験前には生徒さんやお迎えのお母様たちに(恥をしのいで)聴いてもらい(不覚にも)とても緊張しました。おかげで本番ではやや緊張したものの、なんとか合格点をいただきました。試験はまだまだ続きます。またよい結果をこの紙面でご報告できるといいなと思います。ぜひみなさんも先生に負けないようにいろんな曲にチャレンジして下さいね。

先生の〈なんちゃって演奏(演奏曲目はシューベルトの即興曲)〉を聴いて下さった生徒さんのお母様からうれしいご報告がありましたのでご紹介させていただきます。

「先週のミニミニ発表会では素敵な曲を生で聴けて親子共々感動しました。やはりCDやTVで聴くよりも心に響きました。特に、子供たちのその後の行動が物語っていました。(帰りの)自転車では『すごかったね!先生もお姉さんもすごかったねー!!』の連呼。自宅に戻ってからは手を洗ったら、すぐにキーボードに行き、まずは〇〇がデタラメ曲を弾き、続いて◎◎が自作のデタラメ曲を弾き、次はチューリップを弾き…と夕食の準備が出来てからもしばらく2人で楽しんでいました。〇〇は集中して聴いている様子ではなかったのですが、きっと心に響く、伝わってくる何かがあったのだと思います!!本当に貴重なお時間、体験をさせていただき、感謝、感謝です。ありがとうございました。」

…こちらこそ感謝感激です。スポンジのようなお子様の感受性にシミを残すことのないよう、がんばります。日々是精進成。

## ピアノ調律しました

半日かけて整音や整調も含めたメンテナンスをしてもらいました。定期的にメンテナンスしていることもあり

「とてもいいピアノです」とほめていただきました。やはりプロの方にほめられるとうれしいものですね。みなさんのお宅のピアノはだいじょうぶですか?狂ったピアノで練習を続けるのはこわいですよ。ピアノは買い替えがきいても耳は買い替えることができませんのでご注意を…。

## ミニインフォメーション

2008年春に発表会を検討中です。もう準備は着々と始まっています。初参加という方はまずは寺子屋で人前で演奏する緊張感を味わってみましょう。11月にはピティナでの本番が控えています。心をこめて日々ピアノに向かいましょう。

## 寺子屋開催のお知らせ

お待たせしました。子供たちと楽しいひとときを過ごしたいと思います。  
今回は今弾いてる曲を人前で弾くおさらい会と、弾きながらどんどん入れ替わる  
ぐるぐるピアノあそびをメインに、いろいろチャレンジしてみたいと思います。

日 時：2007年7月20日（金）午後1時50分 集 合  
4時までに 解 散（予定）

場 所：アイムスクエア 1F 音響ルーム

内 容：おさらい会 ぐるぐるピアノ  
ミュージックゲーム  
おたのしみに！！